

みんなで作る地域複合施設

回覧

① 地元要望書が提出されました



9月14日（木）、岩津地区総代連絡協議会の役員が市長を訪問され、地元要望書が手渡されました。山口会長からは「地元で2回の勉強会を開催し、こうしてくれたらいいなという意見を要望書という形で取りまとめた。地元としても大きな期待をしている。よろしくお願ひしたい」と地域の思いを伝えられました。

② 新しい「岩津市民センター前交差点」の利用を開始しました



上記写真は、移設した新しい「岩津市民センター前交差点」を北東から撮ったもの。道路は国道248号で右折帯ができています。

昨年10月から工事していた交差点移設工事が完了し、10月29日（日）から利用が開始されました。これにより、国道248号を北から南進してきた市民セン

ター利用者は、新たに設けられた右折帯を使って安全に進入することができますようになりました。

なお、交差点改良に付帯する関連工事（歩道整備など）は、12月頃まで継続する予定です。

③ 岩津地区総代の皆様へ現況説明会を開催しました



10月11日（水）午後7時から、北部地域交流センター3階ホールにて、岩津地区総代（総数62名）を対象に現況説明会を開催しました。当日は41名の総代にご参加いただき、市側からの説明後、活発な質疑が行われました。

（質疑回答等は裏面をご覧ください）

連絡先

444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地
（仮）岩津地域活動拠点施設について

▶市民協働推進課 施設管理係

☎0564-23-6661

交差点改良工事について

▶道路建設課 工事2係

☎0564-23-6251

現況説明会における質問・回答・意見

Q…質問 A…回答 意…意見

※質疑応答等は、正しく情報を伝えるため、一部要約や修正を加えています。

交差点改良

Q:新しい交差点の稼働時期は？

A:12月頃まで工事するが、10月29日(日)から信号を切り替える予定としている。

Q:新しい交差点から今の市民センターへの経路は？

A:これまでの出入口は利用できなくなるので、新しい交差点から直進し、仮設駐車場内を経由して北側から進入していただくことになる。

Q:新しい交差点の東側へ斜めに接続されている川沿い道路との兼ね合いは？

A:交差点の信号とは関係なく、これまでと同じく左折進入することになる。

Q:矢作川沿いの市道岩津仁木堤線はどういう位置付けの道路で、幅員はどれだけなのか？

A:堤防道路であるが幅員は広くない。この道路を南進し回り込めば拠点整備予定地まで行くことは可能である。また、国道248号の天神橋東交差点から斜めに合流することもできる。

Q:施設の複合で利用が増え、今まで以上に交差点が渋滞するので、右折帯を長くできないか。新しい交差点付近に東から斜めに合流する川沿い道路を計画用地へ渡せば、ドミー前の信号からの迂回路ができて渋滞解消につながるのではないかと。また、北進する自動車の渋滞解消の考えがあれば教えて欲しい。

A:計画した右折帯長であれば将来の施設利用者数を見込んだ交通流を処理できると確認し、公安協議を完了している。川沿い道路は、交差点形状の事情により、接続は不可能である。渋滞が慢性化するようであれば、信号サイクルの変更等の警察協議は可能である。

意:朝夕の渋滞を考えると、新しい交差点からスムーズに駐車場へ入れるような配置計画が必要。現在の市民センター前の交差点を廃止せず残して、進入口を2か所としてはどうか。

交通アクセス

Q:今度の場所はバスが行かないので高齢者は徒歩で行くことになるのか？

A:現在、名鉄バスと協議を始めているが、現時点ではどうなるか分からない。

Q:もしバスが来なかったら、どのように考えるのか？

A:六ツ美学区のように、地域で協議会を立ち上げて

運用するデマンドバスも手法のひとつと考えている。

意:拠点施設への交通手段として、北斗台団地の例も踏まえて「地域交通検討協議会」を立ち上げ、名鉄バスやまちバスを活用したものを進めて欲しい。

岩津交番の移設

Q:岡崎警察署が南へ移転することから、新しい交番は「幹部交番」規模のものにならないか？

A:交番の大きさは警察側の規則で決まっており、岩津交番は井田交番のイメージだと聞いている。

Q:豊明の幹部交番は駐車場が6台分あり、交番長として警部が務めると聞いている。パトカーが出払うと地域が手薄になるので規模を考えていただきたい。

A:地元から意見があったことは警察へ伝えさせていただく。

意:本署が南部へ行くので北部にも警察署レベルを期待していたが、交番ということで残念だ。豊田警察署で用事を済ませることが多くなると思う。

意:交番で免許更新等が出来ないなら、市の拠点施設の中でやれば良いのではないかと。

施設の整備計画

Q:北部大型プロジェクトの目途が立ち次第整備に着手とのことだが、どんどん整備が遅れていく印象を受ける。具体的にどういうことか？

A:阿知和工業団地やスマートインターチェンジの整備が終わり次第ということである。阿知和工業団地は令和8年度末を完成予定しており、経済状況にもよるが、令和9年度頃の着手を目指していきたいと考えている。

Q:事業予算は地元要望を踏まえた予算調整が可能なのか？ それとも既に決定していて、その枠内で考えるのか？

A:施設規模はもちろん予算も決定していない。この北部以外に東岡崎の整備や本宿のアウトレットなど大型事業が動いているので、その中で順番や経済状況を踏まえながら整備を進めていく。総代連絡協議会から「一緒に進めていこう」とお声をいただいております。今後、みなさんと一緒にワークショップ等を行いながら基本計画を作っていく考えである。

Q:今年度検討している追加機能の候補は？

A:北部地域福祉センターの相談機能を検討している。

意:スマートインター整備より優先されるべき。地元出身の各級議員に働きかけることが大事だ。

意:地元住民が施設の機能等へ意見が述べることができるタイミングを資料に記載すること。(了)